

# 2026 年度 4 月 理事会 議事録

日時：2026 年 4 月 18 日（木）19：00～21：13

開催方式：オンライン

場所：各自職場または自宅

出席理事：神保武則（会長）、田中ゆかり（副会長）、奥原孝幸（副会長）、遠藤陵晃（副会長）望月強併（事務局長）、玖島弘規、神田崇央、澤口勇、佐々木秀一、村仲隼一郎、神保洋平、佐藤隼、佐藤範明、佐伯まどか、青木啓一郎、山勢健太郎

出席監事：錠内広之、野々垣睦美

欠席理事：石川恵美子、野本義則

## I. 会長より挨拶

お疲れ様です。職場も年度初めて忙しい中ご対応ありがとうございます。

理事の 2 年目となり、事務局機能も強化をし、運用に対して動き出しています。

総会前の最後の理事会で確認事項もあると思います。本日もよろしくお願ひします。

## II. 審議事項

### 1. 後援依頼について（事務局）

①第 34 回在宅医療・介護セミナー

→賛成多数で承認

②第 31 回日本デイケア学会

→賛成多数で承認

③日本リハビリテーション看護学会

→賛成多数で承認

### 2. 推薦依頼について（事務局）

かながわパラスポーツ協会 精神障害者スポーツ大会実行委員

古賀 誠氏（昭和医科大学）

→賛成多数で承認

### 3. 永年会員申請について（事務局）

中川 昌子氏

→賛成多数で承認

### 4. 賛助会員 A について（事務局）

渡邊 隼人氏

→賛成多数で承認

### 5. 部員申請について（事務局）

→賛成多数で承認

### 6. 謝金規定について（規約部）

①臨床実習指導者講習会謝金規定(内規)について

講師謝金 1 時間あたり 9,000 円、ファシリテーター謝金 1 時間あたり 3,350 円で設定。

現行の謝金規定と相違ないことを確認した。

世話人の適格性について教育部長が選考時に確認するとされているが部長権限で判断を行うのか。

→教育部長ではなく、教育部内での確認とする。

→賛成多数で承認

## ②MTDLP 基礎研修・事例検討会講師謝金規定(内規)について

日本作業療法士協会の謝金規定をもとに作成した。

→賛成多数で承認

## 7. 研修会参加費規程について (規約部)

研修会内容(新入会員オリエンテーションや県士会ガイダンス等)によっては規程以外の対応が可能。

また研修会とミーティングは分けて運用できるようにするが運用方法については理事会で報告が必要となると思われる。この点については今後、検討する。

## 8. 文書管理規程修正について (規約部)

→賛成多数で承認

今後、部員の委任状等について基本的にはメールで配信予定。郵送を希望された際は郵送で対応する。

## 9. 研究助成班 事業概要変更について (学術部)

### ①論文投稿先の拡大と掲載原則の明確化、研究経費の追加、研究期間の延長について変更を提案。

論文投稿先の変更については現在、助成している研究も対象とする。

→賛成多数で承認

### ②現在進行中の研究計画書の変更について

倫理委員会での承認に期間を要したため期間延長の申請があった。

→賛成多数で承認

## 10. 第 21 回神奈川県作業療法学会 会場選定について (学会支援課)

学会実行委員において、会場を公共施設と養成校で検討した。利便性や収容力などをもとに検討した結果、養成校(横浜リハビリテーション専門学校)を推奨したいとの申し出があった。横浜リハビリテーション専門学校での開催について審議頂きたい。

→賛成多数で承認

## 11. エリア担当理事について (エリア連携部)

担当エリアについては職場や居住地を中心に配置。今後はエリア長をエリアごとに選出する。

→賛成多数で承認

## 12. 川崎市麻生区における「認知症の人と家族への一体的支援事業」講師依頼について (地域社会振興部)

地域社会振興部と対外広報班で人選し派遣予定。

→賛成多数で承認

## Ⅲ. 報告事項 (各部署・理事・三役)

### 1. 期末監査報告について (財務部)

2026年4月4日(土)神奈川県作業療法士会事務局にて期末監査を実施した。

監査の結果、本会の活動並びに収支がおおむね健全に遂行されていることを確認した。

しかし以下の点に関して改善を検討することをお願いしたい。

- ・謝金の源泉徴収分は入金、出金の手順を守り、いずれも出納帳へ記入すること
- ・領収書番号は毎月①からの番号とし、出納帳簿は領収書番号順に入力すること
- ・勘定科目を確認してから入力する。会議費と福利厚生費、通信運搬費についての混乱がみられたため今一度入力時に確認すること
- ・書類の提出期限を厳守すること

### 2. 会員ワーキングについて (会員 WG)

入会促進の取り組み（OT1 年目無償化制度の導入）についてスライドを用いて報告。

- ・減少傾向であった新規入会者数が「下げ止まり」
- ・ターゲット層である免許取得年入会者数が「増加」
- ・若手層へのアプローチとして一定の効果が得られた

総会にて取り組みについて報告予定。理事から意見があれば4月中旬に田中副会長まで連絡。

### 3. 研修会オンデマンド配信に関する運用規程について（学術部）

オンデマンド配信に対するニーズが高まっている一方、運用規程が整備されていなかった。

今後、詳細を検討しながら規程を作成していく。

オンデマンド配信を進めること自体について審議を行いたい。

→賛成多数で承認

## IV. トピックス

### 1. 手当について（意見交換）

- ・時間単位で支給するとなった際、現状の作業時間分の費用を賄うことができるのか
- ・業務に対する対価とするのか時間としての対価とするのか
- ・作業時間に対してだけでなく、部員に対して QUO カード配布等ができないか

→今回の意見交換を踏まえて三役会で検討。

## V. その他報告部署・理事

### 1. 県士会表彰について（福利部）

今回の県士会表彰については見送りとする。今後の事業継続については任期の間で検討していく。

### 2. 県士会ホームページについて（広報部）

スタジオチャージとの話し合いを開始していく。それに伴い、各部署にレイアウトや掲載情報についてヒアリングを行うことがある。

## VI. 連絡事項

### 1. 定期社員総会日程について

2026年5月10日(日)13:30 から開始予定。総会の議案書について最終確認を依頼中。

### 2. メールの使用について

メールサーバーの移行に伴い、Google アカウントのメールを運用している。各自確認をお願いしたい。

### 3. 2026 年度理事会日程について

第3木曜日から第4木曜日に変更。また対面開催は3回予定しており、土曜日の開催を予定している。

詳細はメールで配信予定。

## VII. 監事より

### 錠内監事

前期からの課題に対して、今期も解決に向けて取り組んできた。今まで解決できていなかったことも多く、引き続き次年度も協力して解決に向けて取り組んで頂きたい。

### 野々垣監事

今期も色々な課題がある中で一つずつ解決してきたと思う。些細なことでも改善に向けた取り組みを行うこと効率が上がり、活動しやすい環境が整ってくる。5月に定期社員総会があるのでそれに向けて頑張りましょう。

議事録署名人	議長：	神保	武則	印
	理事：	奥原	孝幸	印
	理事：	神田	崇央	印
	理事：	佐藤	隼	印
	監事：	錠内	広之	印